

タイトル	心筋梗塞後の心筋リモデリングにおける炎症性サイトカインIL-17の役割
名前・役職	佐々木 知子
講座・部門	内科学講座 ・ 心臓・血管内科部門
研究領域	臓器・組織(循環器)
重点研究分野への該当	治療薬開発
キーワード	心筋梗塞リモデリング・IL-17
対象疾患	心筋梗塞
研究概要 (背景・目的・特徴)	<p>(研究背景)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・梗塞後心筋リモデリングは、心不全の要因であり、急性心筋梗塞の予後の増悪因子である。 ・近年、Th17細胞が発見され、炎症性サイトカインのIL17を産生し、IL17は炎症性物質の発現を誘導し、強力に炎症を惹起する。 ・IL17ノックアウトマウスは、心筋炎後の心不全発症が抑制され、心筋リモデリングにIL17が深く関与していることが示唆されているが、その役割は不明である。 <p>(目的)</p> <p>IL17欠損マウスを用いて、梗塞後心筋リモデリングにおけるIL17の役割を明らかにし、IL17が梗塞後心筋リモデリングの治療標的となり得るかを検証する。</p>
期待される効果	梗塞後の心筋リモデリングや心不全の新たな治療薬開発
概略図	<p>・梗塞心筋リモデリングは急性心筋梗塞の予後の増悪因子である。</p> <p>・近年、IL17-KOマウスは、心筋炎後の心不全の発症が抑制され、心筋リモデリングにIL17が関与していることが報告。</p> <p><本研究></p> <p>①IL17-KOマウスに急性心筋梗塞モデルを作成し、梗塞後の心筋リモデリングとIL17との関係について明らかにする。</p> <p>②ヒトにおける心筋梗塞後血清を用い、IL17やその関連サイトカインと心筋梗塞後リモデリングの関連を評価する。</p> <p>心筋梗塞 → IL-17 → 心筋梗塞後リモデリングにおけるIL17の機序解明 → 新規治療薬の開発</p>
関連特許	無
共同研究先	無
技術段階	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 研究段階 実用化段階 </div>
関連する論文	<p>・Cardiac-specific deletion of SOCS-3 prevents development of left ventricular remodeling after acute myocardial infarction. J Am Coll Cardiol. 2012 Feb 28;59(9):838-52.</p>